

研究課題 (テーマ)		医薬品工学科の地域創生人材育成 ～学びの職業への接続を考える～	
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	医薬品工学科	教授	竹井 敏
研究結果の概要			
<p>本プログラムは、With/post コロナ社会において富山県の製薬・医薬工連携の実学の現場に重点を置き、本学で学ぶ医薬品工学の体系化された理論や基礎実験が、社会の中でどのように利用・活用されているのか、また実際に社会で利用・活用するうえで、どのようなことを追及する必要があるのか、という点について、実践の中で理解することを目的とした。</p> <p>富山県の製薬・医薬工連携企業と本学が協働して、主として富山県の実践型教育プログラムを試行した。具体的には、県内産業が医薬品工学に取り組む実学を通して身につけた知識・能力を、各自が就く職業において発揮し活躍するため、企業や組織の最前線で活躍する方々とのオンライン講和を通して学ぶ実践型教育プログラムを見出した。</p>			
今後の展開			
<p>企業での早期実体験により、本学学生に幅広い分野の製品にかかわる素養の獲得と、実社会に通用する専門性の克かし方を学ぶ機会を希望学生に提供する。本成果の交流の基盤を発展させ、医療・医薬・ナノテクノロジー等に携わる県内中小企業も参加できるよう、個別の企業の視点でプログラムやスケジュールを調整し、継続を検討する。</p>			